

日程 平成28年7月22日～25日 (北海道) 羊蹄山ほか

7/22～7/25 新千歳空港＝ニセコ（泊）＝羊蹄山登山口－羊蹄山－羊蹄山登山口＝ニセコ（泊）＝ニセコアンスプリゴンドラーニセコアンスプリ山頂－五色温泉＝札幌（泊）＝登山口－樽前山－登山口＝新千歳空港

撮影者 永井



001 羊蹄山登山口

体力がフレッシュな初日にメインの羊蹄山に挑みました。車での縦走のため2チームに分かれ頂上でキィの交換を計画。写真は直登型の京極コースの登山口です。

002 ダケカンバの道

歩くにつれ霧雨が晴れ陽光が見られるようになりました。斜めに伸びるダケカンバが強風の激しさを想像させます。



003 登頂クライマックス

独立峰特有の高度感を味わいつつ山頂へ。足元はガレ場で何度も足をすべらせそうになりました。

004 岩稜クライマックス

同じ頃、半月湖駐車場を出発した倶知安コースの仲間達は火口縁の旧小屋跡に出て、反時計回りに頂上に向かっていました。岩場と強風に難渋し予定より時間がかかりました。



005 山頂にて再会

全員無事に再会。素晴らしい眺望を満喫し、冷たく感じられるほどの風の中で手早く昼食をとり、再びそれぞれの下山コースに分かれました。標高1898mの北海道を代表する名山を9時間近くかけて縦走したことになります。



006 ニセコアンヌプリ

二日目の山はやや軽めのコースに設定しゴンドラリフトを使って山頂に向かいました。昨日登った羊蹄山が見渡せ、その堂々たる山容にあらためて達成感を感じました。

007 五色温泉へ下山

頂上からは石狩湾が一望できました。快晴の下、海と空の区別がつかないほどです。昼食は下山後のお楽しみにし、休憩後、五色温泉に向かいました。



008 樽前山登山口

札幌での「充実の夜」が明け、第三の山に選んだのは、千歳空港に向かって少し迂回するところにある樽前山。支笏湖岸を走り、そのまま七合目まで車で登れました。

009 山頂分岐

樹林帯を突き抜けると、山頂までは標高差で約300m。直径1200mの大火口原を挟んで東山と西山に分岐します。迷わず近い方の東山に向かいました。



010 雲海に立つ

山頂からは、火口原の溶岩ドームが見渡せ、山の周囲には一面の雲海が広がっていました。三山を踏破して、高緯度にある山は標高以上に高山の趣があることを実感しました。北海道の山の魅力が少し分かったような気がします。